

展示No	区分	<input type="checkbox"/> 部品 <input type="checkbox"/> 素材/材料 <input type="checkbox"/> 設備/装置 <input type="checkbox"/> 金型/治工具 <input type="checkbox"/> システム/ソフトウェア <input checked="" type="checkbox"/> その他(試作品)		
38-2	提案名	PPライク 注型品	工法	新規性
			注型	日本初
会社名	株式会社 アーク		所在地	埼玉県朝霞市泉水1-7-1
連絡先	URL : www.arrk.co.jp		Tel No. : 048-458-5055	
部署名	オートモーティブ事業本部 開発支援事業統括部		E-mail : kazumasa.watanabe@arrk.co.jp	
担当名	渡邊 一正			
主要取引先	海外対応	海外拠点		
自動車メーカー様 自動車サプライヤー様	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 否	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有(タイ/台湾/欧米など)		

<< 提案内容 >>

提案の狙い	適用可能な製品/分野
<input checked="" type="checkbox"/> 原価低減 <input checked="" type="checkbox"/> 品質/性能向上 <input type="checkbox"/> 軽量化 <input type="checkbox"/> 安全/環境対策/CN対応 <input type="checkbox"/> 生産(作業)性向上 <input type="checkbox"/> その他()	・自動車 PP製品 (アンダーカバー、バンパー、ドアトリム、インパネ部品など)

従来	新技術・新工法
市販の注型用PPライク材での試作品提供 自動車の量産材で使用しているようなやわらかいPPではない為、取り回し含め評価がしづらい材料でした	材料メーカーと共に注型用PPライク材を開発 昨今、EV開発が増加し、電費改善の為、空力の重要度が増しています。それに伴い、アンダーカバーの開発が増加し、より評価しやすい試作品をご提供することができるようになりました。 従来品と比べ、 伸び、弾性率、耐熱 を高める形で材料改良を実現

特性	引張強さ	伸び	曲げ強さ	曲げ弾性率	衝撃値	荷重たわみ温度	
単位	MPa	%	MPa	MPa	kJ/m ²	℃	
測定方法	JIS K 7161	JIS K 7161	JIS K 7171	JIS K 7171	JIS K 7110 Izod V Notch	JIS K 7191 0.45MPa	
従来 of 注型材(PPライク)	50	35	65	1600	11	60	
【開発品】 アンダーカバー 向け注型材	低剛性タイプ	37	140	24	570	57	83
	高剛性タイプ (開発中)	35	160	27	850	16	90

セールスポイント(製造可能な精度/材質等)	問題点(課題)と対応方法
本型(量産金型)製作後のトラブルを開発段階で事前に潰すことができ、開発費(人件費、金型費用など)の圧縮に寄与	問題点(課題): 物性値が量産材料同等を求める場合 対応方法: 試作型での対応を行います。試作型も実績多数ございます。

開発進度	(2024年8月 現在)	開発完了	製品化完了	パテント有無	
	<input type="checkbox"/> アイデア, <input type="checkbox"/> 試作/実験, <input type="checkbox"/> 開発完了, <input checked="" type="checkbox"/> 製品化完了			無	
従来との比較	項目	コスト	軽量化	生産/作業性	その他(工期)
	数値割合	50%削減 (不具合事象による)	-	-	-